○議長 宮城清政君 他に質疑ありませんか。 (「進行」の声あり)

○議長 宮城清政君 それでは、歳入に対する質疑はこれで終わります。歳出に対する質疑をこれから始めます。質疑はありませんか。8番 花城清文議員。

○8番 花城清文君 教えてください。概要説明書 12ページ、予算書では 14ページから 16ページだそうです。そのなかに保育士処遇改善臨時特例事業補助金が 3,011 万 7,000 円 減額になっています。12ページの 2 行目です。これは、何の事業だったのか詳しく説明してくれますか。私が心配しているのは、保育士の処遇ということで、この文字から見たら保育士の給与関係に関連する気がします。沖縄の場合は、保育士、幼稚園に関係する職員、資格者と言うのでしょうか 2,000 名ぐらい不足だという新聞報道を見たことがありますが、給料が安いからということもあるようです。その 3,011 万 7,000 円の減額になったために、職員の処遇にマイナスになるようなことがないのか心配しています。具体的にこの事業は何に使うのか教えてもらって、そして今言ったように職員の処遇に減になったようなことがなかったのかどうか教えてください。

もう1つは、先に歳入のところで申しましたが、南星中学校校区に新しく保育園が建設するということであります。その場所がどこになるのか聞きましたら、これからですと言っていましたが、当初予算に計上しているのですから、当然相手ときちんと協議がされていてこの事業が進められていくものと思います。そうでなければ、事業者も安心して保育所の建築ができませんね。そういった面で、南星中学校区に新設だと皆さんも概要説明で言っているのですから、保育所をどこに造るのか事業者と話合いがなされているのではないかと思いますがどうでしょうか。もしそれが公表できるのでしたら、公表して欲しいし、それができなかったらそれはそれでいいですので、ただ、保育所を造るということでは待機児童関係で非常に重要なことなのでその事業を進めて欲しいわけです。ですから、もし決まっているのならばどこに造るのか場所を教えて欲しいがどうでしょうか。以上、質問します。

# ○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 お答えいたします。まず1点目のご質問ですが、保育士処遇改善臨時特例事業補助金3,011万7,000円減ですが、今回この予算は前年度の当初予算との比較でこういうかたちで出ておりますが、実はこの部分は、新しい子ども・子育て支援制度ができましたのでこの部分はその子ども・子育て支援制度に組み込まれたと昨年9月議会の補正を行っております。昨年度の当初予算と今年度となりますと、今年度は当初から子ども・子育て支援交付金にこの保育士処遇改善は組み込まれていますので、皆減のかたちになります。失礼しました。子ども・子育てではなく、運営費です。運営費に組み込ま

れていますので、処遇改善がマイナスになったというのは当然となります。

それから、2点目のご質問ですが、先ほど申し上げましたように公募して3カ所から応募がありました。まずこの応募が建設予定地として山川、津嘉山、照屋と3カ所から上がっておりまして、先ほど申し上げましたように人口増などもあり待機児童の数がどんどん増えておりますので町としては今後その全部ができるようなかたち、財政の部分でですね、やっていきたいというところでございます。

# ○議長 宮城清政君 8番 花城清文議員。

○8番 花城清文君 ありがとうございました。確認しておきます。新しく保育所を造る所について、津嘉山と照屋と山川とありましたが、南星中学校校区であります。どこに造るかこれから決めるわけですよね。その3カ所の皆さんが経営したいということで申し出ているのですから、3カ所できればいいのですがそのなかからたぶん次年度に回されるとかそういうことがあるかと思います。いずれにしてもそれはまたきちんとした法人、認可園がまだ決まらないということだと理解しています。ただ、先に申し上げましたように、待機児童の解消にはぜひ保育所の増築は必要だと思うので、それにきちんと取り組んで欲しいと申し上げておきます。

先に私が職員の処遇にマイナスになりはしないかと聞きましたが、決してマイナスにはならないということです。事業の入れ替え、制度の変更でそうなったということです。沖縄には2,000名の有資格者が不足だということで言われているのですから、やはり保育所であるとか幼稚園であるとか資格者はかなり各市町村とも各認可園とも引っ張りだこだと思います。本町も、これから保育所然り幼稚園然り内部の取組が非常に大事にされてくると思いますので、職員のマイナスにならないようにぜひがんばって欲しいことを申し上げて私の質問を終わります。ありがとうございました。

#### ○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 失礼しました。先ほど、津嘉山と山川、照屋とお話ししましたが、照屋ではなく本部です。申請された方は照屋ですが、ちょうど堺の辺りになりまして、本部になります。

○議長 宮城清政君 他に質疑ありませんか。6番 赤嶺奈津江議員。

○6番 赤嶺奈津江君 経済建設部に係るところで、予算書 105ページと 106ページにまたがるのですが、かすりの女王関係でユニフォーム等作成委託料とくくりと皆一緒になっているものですから、その13節の内訳と、16節で原材料費となっていますこれは、ミスと

ミセスの4名いらっしゃると思いますがユニフォームとして4着作成されるのか、これは 絣だけでいいのかどうか。

それから、観光協会への補助金関係の変更があったのか。観光協会への委託業務が多い と思うのですが、内訳とトータルでいくら委託しているかが見えないものですから委員会 へ出していただきたいと思います。できましたら今、その内訳等教えてください。

#### ○議長 宮城清政君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城郡浩君 まず、かすりのユニフォーム作成ですが、これはミスだけで22万円を予定しております。デザイン・くくりの委託助成事業ですけれども、1,645万7,000円、ものづくり産業開発プロジェクトが2,195万3,000円、消費者窓口で70万2,000円を計上しております。それから、絣のユニフォーム作成の原材料費ですが、それも先ほどと同じように2着分の原材料費で計上しております。

観光協会への補助金については、前年度と増減はございません。委託費についてですが、 これは一括して委員会で申し上げたいと思うのですがよろしいでしょうか。

○議長 宮城清政君 6番 赤嶺奈津江議員。

○6番 赤嶺奈津江君 ありがとうございます。ミスかすりにユニフォームというところですが、ミセスも一緒に活動されるのに必要性がないという判断ですか。実際、お正月明けの祝賀会の時でもミスもミセスもいらっしゃって実際一緒に活動されているのですけれども、差別化する理由は何ですか。

## ○議長 宮城清政君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城郡浩君 例年、これまでですと新しいやり方と言いますか、まつりでユニフォームのデザインを募集して作成していますのはミスだけでございましたが、新年度は産業振興課でミスもミセスも作ってはどうか提案しています。ミセスは絣をたくさん着けてPRして欲しいということで、今回、一応は財政とも調整してミスの分だけ計上することとなっています。ミセスは、これまでどおり絣を着けて活動していただくかたちで、われわれも計画をしています。差別化しているというよりも、ミスだけの2着で洋装と和装を揃えたほうがいいだろうということで、両方に洋装を計画するのではなくミスだけにという計画となっています。

○議長 宮城清政君 6番 赤嶺奈津江議員。

○6番 赤嶺奈津江君 今の意見からしたら、若い人には着物が似合わないのかというふうに取られますので、私は若い人にも着物を、ミセスにも洋装をというふうに、ちゃんと両方で着けられるように検討して欲しいことだけは言って終わりたいと思います。

○議長 宮城清政君 他に質疑はありませんか。4番 大宜見洋文議員。

○4番 大宜見洋文君 予算書 107ページ、地域発信力強化事業委託費がいくらかということと、言っていただいた実施計画のなかの 59ページに関連している内容がありましたので、平成 27 年度に基本構想、基本計画を策定して平成 28 年度に実施計画、用地交渉を行い、29 年度に工事を行うとあります。委員会も何回か行っていると思いますが議事録などが見ることができなくて状況が見えず、まずはこの予算がどのぐらいかかるかを教えてもらって、流れの説明も欲しいと思います。

○議長 宮城清政君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城郡浩君 予算書 107ページの南風原地域発信力強化事業は、467 万7,000 円計上しています。実施計画で言っています観光発信、それから観光 P R 促進についてもそうなのですが、いろんなイベントを展開というのが前提とされていまして、ビューリーやはえるんなどのキャラクターを使った、それから踊りなどを使った各種イベントでの南風原町という名前の発信、それから観光大使などでいろんな所での発信というかたちで計画されているものです。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩(午後2時05分)

再開(午後2時05分)

○議長 宮城清政君 再開します。

○産業振興課長 金城郡浩君 観光発信施設の整備事業につきましては、今現在は基本構想、基本計画の策定をしております。委員にはいろんな方が10名いらっしゃるのですけれども、作業部会を含めて現在6回目の集まりをやっております。それ以外の所でもいろんなことをやってはいるのですけれども、会議のなかで個人所有のものであるとかいろんな権利・権限に関するものが出てまいります。それでそういう方々とのデリケートな部分の交渉もありまして、細かい議事録が出しづらいところもあって直接作業をしているところではありますが、施設の考え方、方向性、それと運営について議論を深めてきますとかなり専門的視点で先生方からいろんな提案がございます。ただ、今回、本年度でそのへんをまとめたいということでやってはいるのですけれども、運用等についてかなり宿題と言い

ますか検討を深めなければいけないことと、現時点の構想・計画の時点でいろんな仕掛けをしながら計画をやっていかなければいけないということで更に議論を深めていかなければいけないということで、あと2度ほどの策定委員会を準備しております。今現在は、方向性についてはほぼ固まっておりますが、あとはどういう入客の仕掛けを準備できるかを検討しているところでございます。

○議長 宮城清政君 他に。10番 大城 毅議員。

〇10番 大城 毅君 1点、お伺いします。概要説明書の14ページ、予算書の35ページ から36ページとなっていますが、14款 2 項 4 目 6 節. 新規就農総合支援事業補助金について、75 万の2名分、112 万5,000 円の1名分、150 万円の6名分と分けられておりますけれども、これはどういう区分なのかその内容をご説明いただきたいと思います。

○議長 宮城清政君 産業振興課長。

○産業振興課長 金城郡浩君 新規就農につきましては、年間 150 万円を補助するようになっているのですけれども、前年度分を前期、後期と分けて支給することがありまして、150 万円のうち前半分はすでに就農して、やがてその期限が完了される方、それから夫婦で新規就農されている場合はその 1.5 倍という精算ができるものですから、その計上というかたちで変わっています。150 万円というのは、この期間、年間を通じて収入がある方というかたちでの計上ですので、こちらで分けて計上しているということです。

○議長 宮城清政君 他に質疑はありませんか。11番 宮城寛諄議員。

○11番 宮城寛諄議員 予算書の59ページ、防犯灯のLED化整備工事なのですけれども、約9,500万円は新年度で全てやるということなのか。それとも、半分ずつとかそういうやりかたをするのかお聞きしたいと思います。

それからもう1つは、予算書85ページ。民生部の病児・病後児保育事業委託料ですが376万円の増となっていますけれども、この増がどれぐらいなのか。委託料は900万円あまりですからだいぶ増えたのではないかと思うのですが、その元が書かれていないものですから、それは倍化したのか、1割増なのか。これまでは確か1病院だったと思うのですが、病院を増やすのか対象者がもっと増えるということなのかその点をお伺いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城敬宝君 それでは、防犯灯のLED化整備工事についてこち

らでお答えしたいと思います。平成 27 年度から平成 29 年度までの事業となっておりまして、平成 27 年度が委託業務、そして平成 28 年度と平成 29 年度が工事を予定しております。約 1,500 基をLED化いたしますので、平成 28 年度につきましてはその半分の約 750 基の工事を予定しております。

#### ○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 病児・病後児保育の件でございますが、平成27年度事業実績で計算しているのですけれども、病院は1カ所で変わりません。この予算を出すときに積算方法として2つ加算するものがありまして、まず基本額というものがあります。それは241万7,000円で動きません。次は、利用数によってそれぞれ基準額が変わってきます。去年は200人から400人の規模でやっておりましたが、今回は実績を基に来年度は増えると予想されますので、利用者数を400人から600人の枠に上げました。こちらの基準額が629万4,000円。先ほどの基本額と合わせてトータルこれだけの増になっているということでございます。

### ○議長 宮城清政君 11番 宮城寛諄議員。

○11 番 宮城寛諄議員 基本で 200 何万円か、それと実績で 800 万円あまりがトータルでかかるということなのかな。そのなかで 300 万円増えるということは、倍とまでは言わないけれども 4割増ぐらいいくのか。対象者と言ってはおかしいけれども、そういう方が多くなると見込んでいるということですよね。実績から見て希望者が多かったということでしょうか。もっと増やすべきだと皆さん方がみたのか。それとも南風原町にそういう子どもさん方が増えたということなのか。そのへんはどのように見ておられるのかお聞きしたいと思います。

LED化については半分ずつということなのですけれども、どういうふうに半分ずつなされるのですか。要するに、上村、下村とやるのか。各自治会を半分ずつやるということなのか。なるべくだったら早くやって欲しいというのが各集落の願いだと思うのです。そういう意味で分け隔てなくやって欲しいと思うのですが、どのようなやり方をするのかお聞きしたいと思います。

# ○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 お答えいたします。LED化整備工事につきましては、 基本的に各字半分ずつというように進めていきたいと考えております。と言いますのは、 例えば上村、下村で分けてしまいますと、結局2カ年目になる所はその1年分の光熱費が 余分に出るようなかたちになりますので、公平さを保つために各字半分ずつの整備を予定 しております。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 病児・病後児保育は、去年の4月からスタートしていますが、スタート時点の4月、5月は20人の利用でしたが、やはり周知が進みまして一番ピークが8月の49人という実績があります。このままいくと400人はいくという感じで積算しております。

○議長 宮城清政君 他に質疑はありませんか。 (「進行」の声あり)

○議長 宮城清政君 質疑なしと認め、これをもって質疑を終わります。これで歳入歳出質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第17号 平成28年度南風原町一般会計予算については、総務民生常任委員会に付託します。なお、総務民生常任委員会と経済教育常任委員会におかれましては、各所管に属する歳入歳出予算の事務事項について審査を行い、3月14日(月曜日)の午前10時から連合審査会を予定しておりますので、同連合審査会に審査報告書を提出していただきますようお願いを申し上げます。

以上で、本日の日程は全部終了しました。本日は、これにて散会いたします。お疲れ様でした。

散会(午後2時16分)